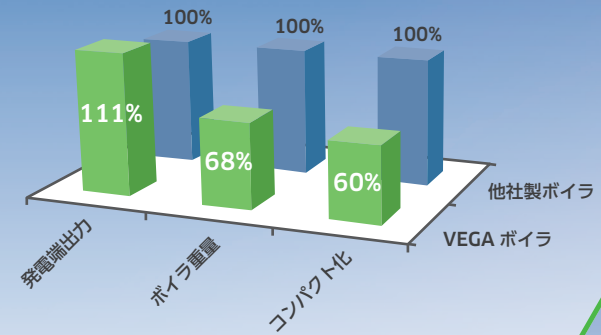


VEGAボイラ

排熱発電出力の向上とボイラ重量の
低減・コンパクト化の両立を実現

当社従来型とは異なる伝熱管構造とすることにより、
伝熱性能が向上し、ボイラの重量低減・コンパクト化
を実現。
蒸気の高圧化により排熱発電出力向上を達成。



2022

Kawasaki
Ecological Frontiers
S class

2019年：初回登録

川崎重工業株式会社



製品紹介

セメント工場内の必要電力の約30%を賄うセメント排熱発電設備向けの新型ボイラ
(発電出力：7,500kW)

※VEGAボイラとは、Vertical Exhaust Gas Advanced ボイラの略称で、当社の登録商標です。

特長

- ガスト低減、伝熱性能向上に寄与する除塵効果の高いハンマリング装置の採用
- ボイラ内のガス圧力損失が従来型から約75%低減となり、誘引ファン動力を低減
- 伝熱管のモジュールブロック化により、据付工事期間を約25%短縮